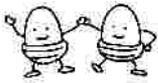


2003年9月号



もりんど
森人だより

Vo1-7. 2003. 9. 21 (SUN)



- 里山勉強会と会員ミーティングの開催 -



台風の影響であいにくの雨となってしまいましたが、市民館第4会議室で里山勉強会第1回と会員ミーティングが開催されました。ミーティングでは整備事業の内容・仮オープンへ向けて・開園後のルール作り・保全管理活動の公園事務所との役割分担等について話し合いました。里山勉強会ではビデオを見ながら雑木林の成り立ちや里山の生態系とその重要性について勉強しました。菅生の自然発見(菅生分館地域セミナー)資料などを基に水沢の森で現在自生している植物などについても話し合いました。今後 水沢の森をどのような森にしていくか勉強会や活動を通して検討して行きます。



ヒガンバナ



コスモス



秋の水沢の森

(日時:9月21日(日)9時~12時30分、天候:雨、参加者:18名)



尾根道沿いでは、外周デッキの整備が進んでいます。デッキ内には既存のコナラを残してスポットを作ります。ササヤブへの影響を極力少なくして整備して行きます。(12月完成予定)

6月の活動で作った土留めの上からは、メヒシバ・エノコログサ・イヌタデなどの草本類が出始めました。露出していた土の面が少しずつみどりになって行きます。土の流出も抑えている様です。(桜広場横の斜面)



池の整備は、ほぼ完成しました。雨水を池に流す導水計画もうまく行っているようです。下の池に雨水が集まっています。ホッ！



☆勉強会と合わせて子供達の活動サポートも検討して行きます！。